



胸上小だより

中学校区一貫教育校園

第12号

思いやりのある子・考える子・たくましい子

「わかる」「できる」「楽しい」

令和3年1月8日

3学期がスタート あけましておめでとうございます 今年もよろしくお願いします

2021年のスタートです。そして、学校では1年間のしめくくりの3学期が始まりました。

13日間と少し短い休みでしたが、子どもたちが元気に登校してきました。コロナ禍で、いつもとはちがうクリスマスやお正月になりましたが、一家団欒のひとときを過ごされたことと思います。



「一年の計は元旦にあり」の言葉のように、お正月にその年のめあてを考え、計画を立てるのがよいとされています。暮らしの中にはいろいろな節目があります。その節目ごとに気を引き締めたり、新たな気持ちでがんばったりしています。学校にもたくさんの節目があります。年度や学期の始めと終わり、様々な行事の始めと終わりなどです。

その節目ごとに子どもたちとめあてを考え、その気持ちが続くように支援や指導を繰り返していきます。そのめあての達成感が**自己肯定感**（自分是可以る、自分は必要とされているのだという気持ち）を育てていきます。ご家庭でも子どもたちができたことはしっかりと認め、褒めてあげてください。

※始業式は、密をさけてテレビで行いました。その時の校長の話です。

『さて、今年は・・・**丑年**です。』



牛は昔から食料としてだけでなく、農作業や物を運ぶときの労働力として、人間の生活に欠かせない動物でした。勤勉によく働く姿が「**誠実さ**」をあらわし、身近にいる縁起の良い動物として十二支に加えられたようです。また「紐」という漢字に「丑」の字が使われおり、「**結ぶ**」や「**つかむ**」などの意味を含めたとも考えられています。「人と人を結ぶ」「夢をつかむ」一年にしたいですね。

この年末、年始になっても新型コロナウイルス感染症の拡大が止まりません。医療現場で人の命を守る必死の状況が毎日のように報道されていました。休む間もないぐらい一生懸命働いている姿に「**感謝**」しかありません。2年前の大雨による災害からの立て直し、そして、コロナとの戦いの中、多くの汗、涙を流した人たちの「かならず明日がくる」と信じて

あきらめない気持ちを持ち続けて未来をつくっていきましょう。

さあ、3学期は、2ヶ月半ほどしかない短い学期ですが、それぞれの学年のまとめをする大切な学期です。今一度、4月に立てた「**目標・夢**」を思い出し、例えば「漢字テスト100点をめざして、毎日漢字を5こずつ書けるようにする」「なわとび名人をめざして、毎日200回なわとびを跳ぶ」と決めて、ゴールをめざしましょう。そして、「**チャレンジ&チームワーク**」を大切にする胸上小をつくっていきましょう。』

お知らせ

学校での基本的な感染症対策については、（三密を避ける、健康観察の徹底、こまめな手洗い・うがいの継続、マスクの着用、咳エチケット等）は継続していきます。

3学期も新型コロナウイルス感染拡大の防止について、現在の全国及び岡山県内の感染状況を踏まえ、次の3点についてご理解とご協力をお願いします。

新しい生活様式の徹底

1 日常の感染防止対策の徹底

- ・家庭内での手洗い・うがい、外出時のマスク着用、3密の回避、ソーシャルディスタンス等の新しい生活様式の取組を継続、徹底する。
- ・毎日ご家族全員の健康観察を丁寧に行う。

2 学校との情報共有（感染拡大防止）

・もしもご家庭（親族・家族）で子どもやご家族が PCR 検査を受けることになった場合は、すぐに学校や教育委員会までお知らせください。

※個人情報の取り扱いには、十分に配慮を行い適切に対処いたします。

※何か気になることがありましたら、いつでも学校にご連絡ください。

（胸上小学校 Tel 41-2044）8:25～16:55

※休日等の連絡先として

玉野市教育委員会連絡窓口（070-4066-1590）10:00～16:00までご連絡をいただきますようお願いいたします。

3 偏見や差別を許さない姿勢の共有

・校区内で感染があった場合、個人の特定につながるようなお問い合わせにはお答えできません。また、一人一人の大切な人権を守るために憶測やうわさ話等は絶対にしないようにお願いします。人権に配慮した対応ができるあたたかい雰囲気をつくってください。

学校教育目標「心豊かで、自ら考えて行動する児童の育成」**「生きる力」**
わかる・できる・楽しい学校づくりをめざして、「学習」「思いやり」「元気の土台をつくろう！」